

「平成17年度第3回特許ビジネス市」 開催報告

目次

1. 「平成17年度第3回特許ビジネス市」開催概要	……………1
1)開催日時等	……………1
2)プログラム	……………1
3)当日の状況	……………2
2. 「平成17年度第3回特許ビジネス市」開催結果	……………3
1)招聘者の投票結果	……………3
2)一般参加者アンケート結果	……………4～6

1. 「平成17年度第3回特許ビジネス市」開催概要

「平成17年度第3回特許ビジネス市」は、特許流通促進事業の一環として、特許技術等のシーズを保有する方々から、特許技術の内容・効果、ビジネスプラン、ライセンス条件等を説明していただき、会場の参加者から、これらシーズ技術のライセンス、商品開発のための共同研究、商品の販売協力、事業資金の支援等、各種アライアンスの申し出を募る場を提供することを目的とし、国際特許流通セミナー2006と同時開催した。

1) 開催日時等

日時:平成18年1月24日(金) 13:00～16:40

場所:東京台場・ホテル日航東京 1階シリウス

シーズ発表案件:6件

参加者数:延べ 148名

2) プログラム

プログラムは、表1の通りである。なお、各シーズ案件については、プレゼンテーション15分、質疑応答10分、アライアンスに関するアンケート5分の計30分の時間配分とした。

表1 プログラム

スケジュール	発表案件	案件提供者	入場者数
13:00～13:20	主催者挨拶、オリエンテーション		
13:20～13:50	ハイドロキノンをういた新規美白製品	財団法人理工学振興会	112
13:50～14:20	油圧(液圧)制御方式	サクサ株式会社、株式会社雪ヶ谷制御研究所	97
14:20～14:50	拡底回転埋設鋼管杭	有限会社住環境設計室	102
14:50～15:00	< 休憩 >		
15:00～15:30	不燃性木粉ボード	学校法人金沢工業大学、株式会社トラストライフ、エヌ・ジェイ・化成株式会社	98
15:30～16:00	天然木自在シート	ゼロワンプロダクツ株式会社、大柳満之氏	103
16:00～16:30	先端バイオ技術を応用した水質及び土壌浄化	松下電器産業株式会社	93
16:30～16:40	総評		

3) 当日の状況

当日会場には、金融・証券・商社・ベンチャーキャピタル・民間知財業等の各分野からの招聘者15名の他に、一般参加者延べ148名の参加があった。

今回の特許ビジネス市は、発表案件の技術分野が化学・機械・土木・バイオ等、広範囲となっており、幅広い業界のからの参加者で盛況であった。

また、各シーズ提供者と招聘者との間の活発な意見交換の他に、各種設問に対する回答数を瞬時に集計・表示し、案件ごとに、招聘者・一般参加者の発表内容への興味の有無、売上予測や支援協力の申し出の回答状況をその場で示すことで、会場は盛り上がった。

最後に、各案件に対する招聘者からの売上予測規模及び支援協力等の申し出内容のまとめを発表した。支援協力の申し出には、ライセンス先の紹介、共同研究先・用途開発先の紹介のほか、事業化支援の検討及び資金協力等の内容もあり、また、具体的なライセンス等に関する個別の相談も実施され、今後の成約が期待できるものであった。

2. 「平成17年度第3回特許ビジネス市」開催結果

招聘者による発表案件に対する売上予測や、アライアンスについての投票結果(複数回答)及び一般参加者のアンケート結果を以下に示す。

1) 招聘者の投票結果

招聘者による投票結果のまとめを表2に示す。

表2 招聘者の投票結果のまとめ

案件名		1	2	3	4	5	6
		ハイドロキノンを用いた新規美白製品	油圧(液圧)制御方式	拡底回転埋設鋼管杭	不燃性木粉ボード	天然木自在シート	先端バイオ技術を応用した水質及び土壌浄化
提供者		(財)理工学振興会	サクサ(株)、(株)雪ヶ谷制御研究所	(有)住環境設計室	金沢工業大学、(株)トラストライフ、エヌ・ジェイ・化成(株)	ゼロワンプロダクツ(株)、大柳満之氏	松下電器産業(株)
単年度売上予測	1億円未満				2	1	
	1～10億円	4	1	2	2	7	2
	10～50億円	4	2	5	2	1	4
	50億円以上	3		3			1
	分からない	1	9	1	2	4	2
事業参画意欲	ライセンスを受けたい						
	事業化支援の検討	2	2	4	1		2
	ライセンス先の紹介	5	6	4	3	2	4
	共同研究先・用途開発先の紹介	1		2	2	5	3
	資金協力したい			1			

2) 一般参加者アンケート結果

一般参加者のアンケート結果を表3～5.3及び図1～3.3に示す。

一般参加者の職業

表3 一般参加者の職業

選択項目	割合(%)
一般企業(大企業)	12.3%
一般企業(中小企業)	38.6%
金融関係	1.8%
シンクタンク	1.8%
知的財産関連企業	19.3%
大学・公設試験研究機関	3.5%
個人	5.3%
その他	17.4%

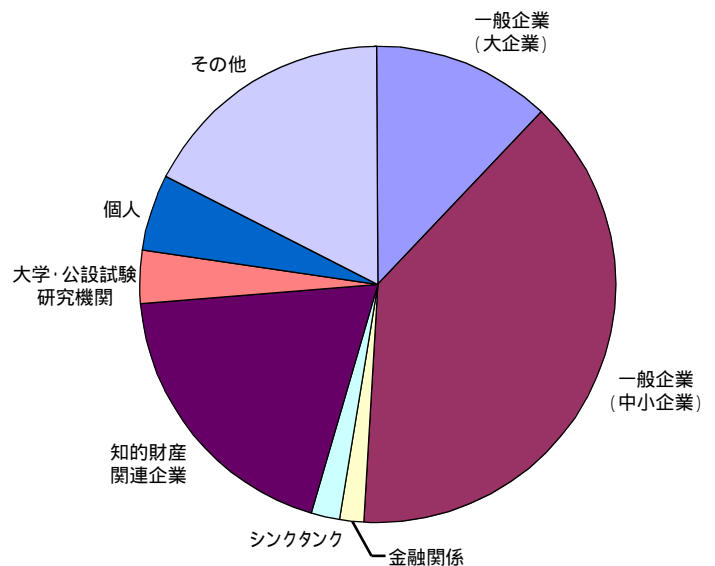


図1 一般参加者の職業

一般参加者の職種

表4 一般参加者の職種

選択項目	割合(%)
研究職	8.8%
知的財産等管理部門	17.5%
経営者	10.5%
技術職	29.8%
事務職	5.3%
その他	28.1%

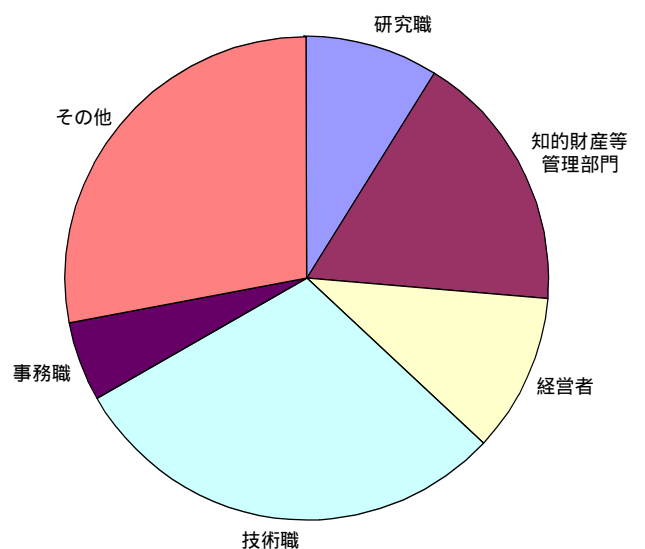


図2 一般参加者の職種

「平成17年度第3回特許ビジネス市」全体について(全て5段階評価)

i) 内容について

表5.1 全体内容の評価

選択項目	割合(%)
大変良かった	10.5%
良かった	61.4%
普通	26.3%
あまり良くなかった	1.8%
良くなかった	0.0%

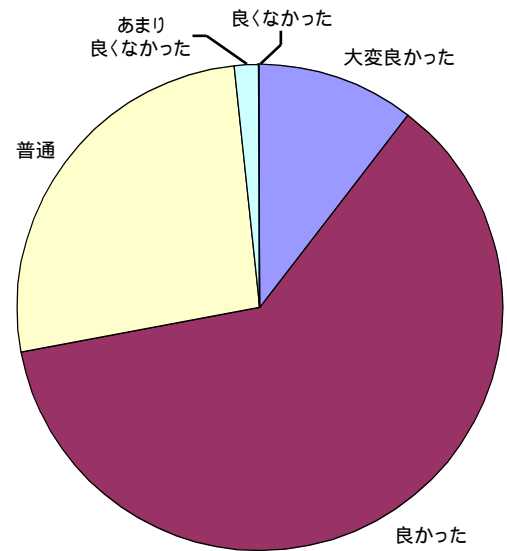


図3.1 全体内容の評価

ii) 案件の選定について

表5.2 案件選定の評価

選択項目	割合(%)
大変良かった	7.0%
良かった	57.9%
普通	28.1%
あまり良くなかった	7.0%
良くなかった	0.0%

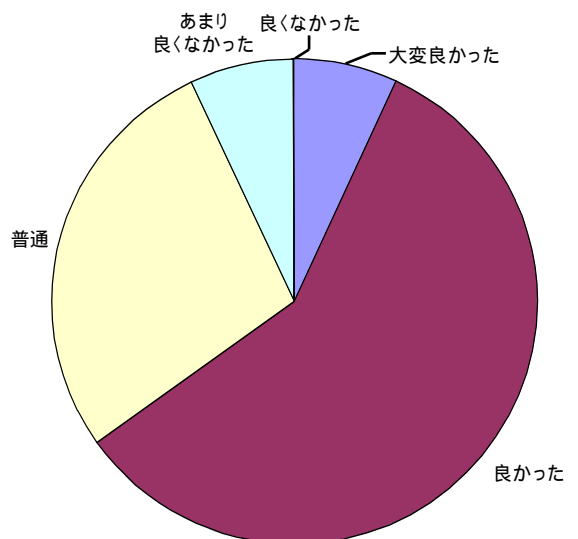


図3.2 案件選定の評価

iii) 今後の継続開催について

表 5.3 継続開催に対する意見

選択項目	割合 (%)
ぜひ継続してほしい	28.1%
継続してほしい	64.9%
どちらとも言えない	7.0%
あまり必要ない	0.0%
必要ない	0.0%

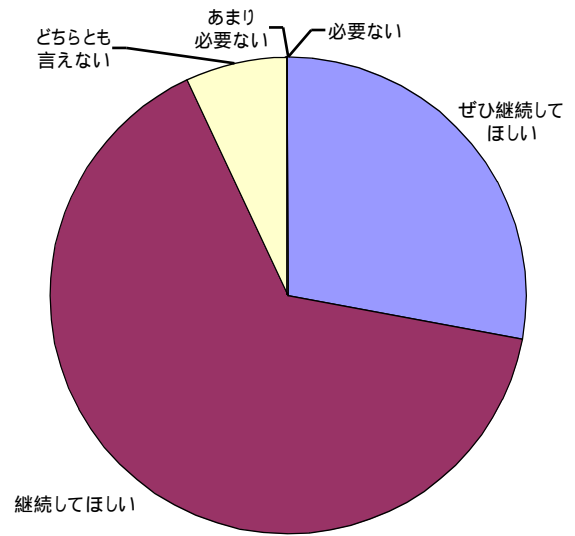


図 3.3 継続開催に対する意見